

データで見る経済の動き

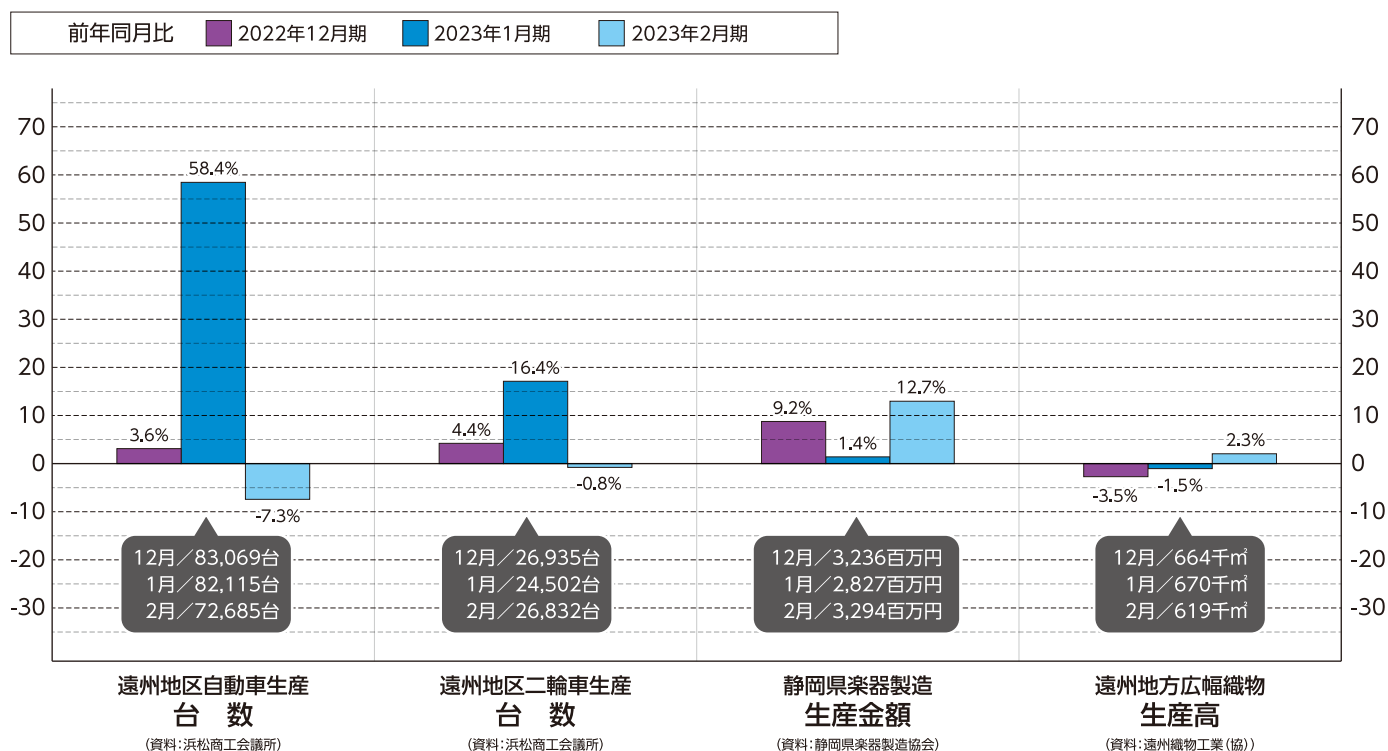
## 浜松地域の経済動向

2023年  
2月を中心に

エネルギー価格および原材料価格の上昇が続いているが、幅広い業種で価格転嫁が十分には進んでおらず利益を圧迫している。

製造業では、部品供給不足による生産制約の影響もあり、自動車、二輪車とも生産台数は前年同月を下回った。楽器生産金額は堅調に推移した。運輸・観光業は、コロナ禍が落ち着き、全国旅行支援や大河ドラマ館プレオープンもあり、ホテル稼働率は50%を回復した。有効求人倍率は前年同月、前月を上回った。エネルギー価格および原材料価格の上昇が続いているが、価格転嫁が十分には進んでおらず、幅広い業種で採算が悪化し利益が上げにくい状態となっている。

## ① 製造業〈主要経済指標〉



## 自動車



2023年2月における遠州地区の自動車生産台数は、前年同月比7.3%減の7.2万台となり、10カ月ぶりに前年同月を下回った。排気量別に区分して前年同月と比較してみると、軽自動車は12.2%減、小型四輪車は10.0%増、普通自動車は34.6%減となった。国内向けは9.7%減、輸出は0.8%増となり、国内向けの生産が減少している。半導体を含む部品供給不足による生産制約が影響したものと思われる。

## 二輪車



2023年2月における二輪車生産台数は前年同月比0.8%減の2.6万台となった。国内向けは1.9%減、輸出は0.7%減といずれも減少となった。排気量別では、50cc以下24.9%減、51cc～125cc以下6.8%減、126cc～250cc以下39.7%増、251cc以上0.6%減となった。二輪車の生産は2022年からの好調を維持し、月平均2.5万台程度(年間30万台)で推移している。

## 楽器



2023年2月における生産金額は前年同月比12.7%増の32.9億円となった。生産金額は8カ月連続で前年同月を上回り、特に2月は増産となった。分野別生産高を前年同月と比較してみると、ピアノ7.1%増、電子・電気ピアノ64.4%減、電子オルガン32.3%増、管楽器19.6%増となっている。

## 繊維



2023年2月の生産高は前年同月比2.3%増の619千㎡となり、3カ月ぶりで前年同月を上回った。原材料の糸値については、ピーク時より下がっているが、依然高止まりをしているため、収益を圧迫している。生地生産においては各段階のコスト上昇、電気代の高騰分の価格転嫁を進める必要がある。物価高を背景に、生活必需品の値上がりによる、衣料品の購入を控えるなどの消費者心理の冷え込みを懸念している。

## ② 非製造業〈主要経済指標〉

### 運輸



2023年2月におけるタクシー乗車人員は、前年同月比58.5%増の27万人となった。これは、前年2月がまん延防止等重点措置が発令されて17万人と低かったためと考えられる。1月から再開された全国旅行支援や大河ドラマ館のプレオープンにより、人の流れは増えてきているものの、まだ乗車に結びつくケースは少ない。2月は稼働日数も少なかったが、3月はマスクの着用も緩和され、会社単位での送別会などが増加することを期待している。

### 観光

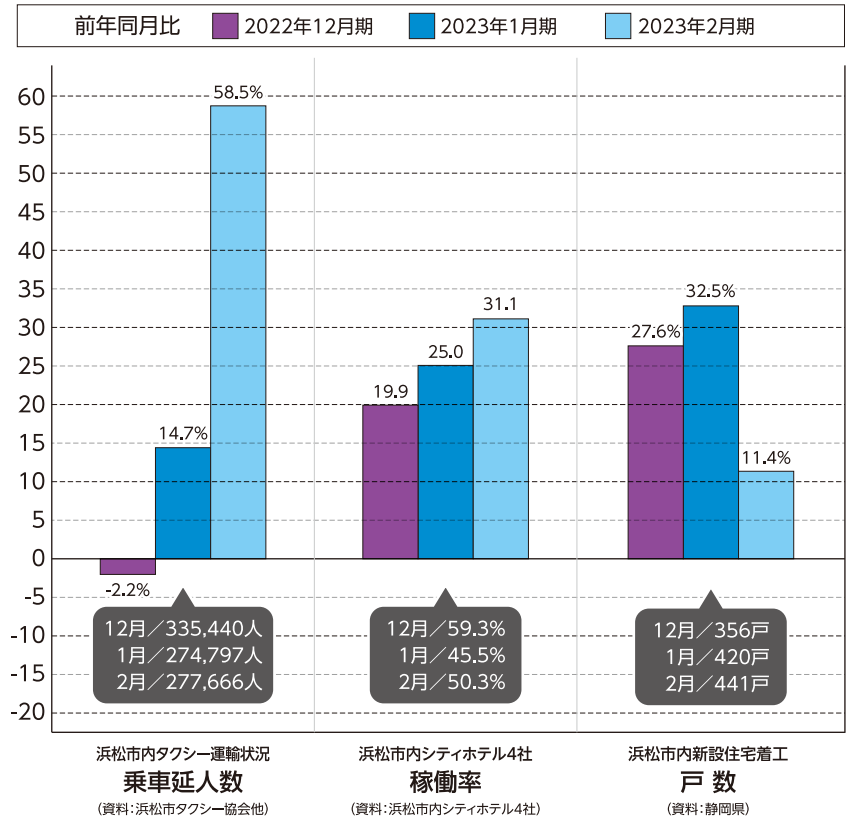


2023年2月の浜松市内ホテルの稼働率は50.3%で、前年同月比31.1ポイントの改善であり、稼働率が50%を回復した。個人観光客・ビジネス客ともに全国旅行支援の影響もあり上昇傾向であった。今後さらなるインバウンドの緩和も予想され、インバウンドの回復が集客の鍵を握っている。

### 住宅着工



2023年2月における浜松市の新設住宅着工件数は、前年同月比45戸(11.4%)増の441戸となった。内訳をみると、持家は197戸、貸家180戸、分譲住宅は58戸であった。浜松市の新設住宅着工件数は3カ月連続で前年同月を上回った。



## ③ その他〈主要経済指標〉

### 有効求人



ハローワーク浜松管内における2023年2月の有効求人倍率は1.32倍となった。前年同月との比較では0.1ポイント上回った。前月との比較では0.01ポイント上回った。全国(1.34)との比較では0.02ポイント下回ったが、静岡県(1.27)との比較では0.05ポイント上回った。3カ月連続で静岡県を上回ったが、全国を上回るまでには回復していない。

### 倒産企業



2023年2月における県西部の企業倒産件数(帝国データバンク調べによる負債総額1千万円以上の法的整理による倒産)は9件、負債総額は4.8億円となった。倒産件数は前年同月より8件増加した。静岡県全体の倒産件数は19件で、前年同月より15件増加した。エネルギー価格および原材料価格の上昇が続いているが、幅広い業種で十分には価格転嫁が進んでいない。採算悪化による倒産企業数の増加が懸念される。

### ガソリン価格



2023年2月第1週のレギュラーガソリン価格は1リットル当たり166.1円となった。前年同月より4.8円下降した。前月との比較でも1.3円下降した。前月対比では3カ月連続で前月を下回っており、ガソリン価格は落ち着いてきている。

### 外国為替



2023年2月の外国為替は1ドル132.68円。前年同月と比較すると17.48円の円安となった。前月との比較では2.48円の円安となった。前月まで前月対比では3カ月連続で円高となっていたが、2月は再び前月より円安となった。

